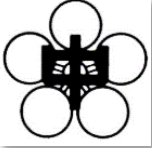


<校訓>白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校
学校だより
令和元年度 第6号
令和元年 6月25日
校長 水谷 智子

ふれあい月間に寄せて

6月はふれあい月間です。先日、全校生徒を対象に「学校生活についてのアンケート」を行いました。いじめや体罰問題の未然防止と早期発見にむけて、学校生活で心配なことや不安なこと、困っていることはないかを問うものです。気になる回答があった生徒からは話を聞き、必要な場合は、関係する人たちとも話をしたりして対応をしています。

また、1・2年生については、5月に行った hyper-QU というアンケートの結果がまとまってきました。個別の結果については後日返却しますが、学級や学年全体でまとめてみると、今の加賀中生気質が見えてきます。

このアンケートは、A：いごちの良いクラスにするためのアンケートと、B：やる気のあるクラスをつくるためのアンケート、C：日常の行動を振り返るアンケートの3つの部分からなっています。C：日常の行動を振り返るアンケートでは、「ソーシャルスキル（対人関係を営むための技術）」が、どの程度身についているかがわかります。ソーシャルスキルは、対人関係の基本的なマナーやルールが守られているかを示す「配慮」と、人と関わるきっかけや関係の維持、感情交流の形成ができていくかを示す「かかわり」の2つの尺度で表されます。

<配慮>の質問項目

- ①友人が話しているときは、話を最後まで聞いている。
- ②友人の気持ちを考えながら、話を聞いている。
- ③みんなで決めたことには従っている。
- ④自分の係の仕事は、最後までやり遂げている。
- ⑤班活動で友人が失敗したときは、許している。
- ⑥友人との約束は守っている。
- ⑦ケンカをした時、自分に悪い点があったか考えている。
- ⑧自分がしてもらいたいことを友人にもしてあげている。
- ⑨友人が悩みを話してきたら、聞いてあげている。

<かかわり>の質問項目

- ⑪みんなと同じくらい、話をしている。
- ⑫みんなのためになることを自分で見つけ実行している。
- ⑬友人が楽しんでいる時に、盛り上げている。
- ⑭嬉しいときは、身振りで気持ちを表している。
- ⑮わからないことがある時、友人や先生に聞いている。
- ⑯自分から友人を遊びに誘っている。
- ⑰係の仕事をする時、意見を言っている。
- ⑱困っている時に、手伝ってほしいとお願いしている。
- ⑲他の人に左右されず、自分の考えで行動している。

「配慮」については、どの項目も「いつもしている」と答えた人が多く、だからこそ、加賀中では皆が気持ちよく生活することができるのだなあと感じます。一方、「かかわり」については、⑪⑬⑭⑯⑱の項目で「いつもしている」と答えた人が少なくなっています。周りに気を遣ってあまり自己主張しなかったり、困ったことがあっても遠慮して周りに助けを求めることが少なかったりするようです。気遣いが多くて疲れているのではないかと気になります。優しく思いやりがあるのはいいことだけれど、もっと自分を出してもいいんじゃないかな？ もっと肩の力を抜いて素直に自分を表現したり、頼り頼られながら自然体で人と関わったりできるといいなと思います。

相手のことを考えず、自分の言い分を優先させる言い方だと、相手に嫌われます。だからと言って、自分の気持ちを我慢して相手の都合ばかりを優先させると、自分の中にストレスがたまります。ですから、相手を尊重しながら、率直に自分の考えを表現することが、円滑な人間関係を築くには有効です。このようなコミュニケーションスキルを「アサーション」と言います。言いたいことを我慢したり対決したりするのはではなく、うまく伝えるスキルを身に付けていきましょう。（詳しくは2学期の保健の集会にて）

◎道徳授業地区公開講座

6月15日(土)に道徳授業地区公開講座を行いました。3校時に全学年で道徳の授業を公開し、その後、各学年に分かれて保護者の方と教員で協議会を行いました。協議会の中では、保護者の方から、「そもそもなぜ道徳の授業を学校でやるのか?」「国語と道徳の違いは?」「道徳授業の評価をどうするのか?」など、日頃感じている疑問なども出され、道徳についての理解を深めていただく機会になりました。

今年度、本校の道徳の評価については、日頃の授業中の発言、活動への取り組みの様子や、ワークシート・ノートなどから見とった子供の変容を文章で表記します。5段階での評価はありません。

道徳の時間の目標は、道徳性のうちの内面的資質(道徳的判断力・道徳的心情・道徳的実践意欲・道徳的態度)を育てることです。今後子供たちの道徳性を育てていけるよう、学校と家庭や地域の連携を更に深めていきましょう。

◎交通安全教室

6月21日(金)の6校時、交通安全教室が行われました。3年に一度、区の交通対策課、板橋警察署交通総務係、自転車商会、スーパー・ドライバーズ(スタントマン)の協力で行われるものです。

梅雨の晴れ間、生徒たちはスタンドからスタントマンによる交通事



故の様子を見学しました。車と自転車がぶつかって人が飛ばされたり、左折する車の下に人が巻き込まれたりするなど、実際の事故の様子を目の当たりにし、生徒たちは身をもって事故の怖さを感じて、「どうすれば事故を防げるか」を真剣に考えることができました。

中学生に多い自転車事故の原因から、改めて自転車



走行のルールを確認すると共に、歩行者として気をつける注意点も学びました。また、事故が起きた時に、当事者や周りの人がとるべき対応についても教えていただきました。

今年度、区内の小中学生の交通事故は昨年度よりも増えていきます。自転車に乗っている時だけでなく、歩行中のもらい事故にも気をつけて、「自分の命は自分で守る」「被害者にも加害者にもならない」を肝に銘じておきましょう。



◎ボランティアに行こう!

今年度、本校では、地域ボランティア活動を推進しています。ボランティア活動を通して、普段の学校ではできない異年齢の方々とふれ合うことの楽しさを味わったり、新しい気づきを得ることができたりします。地域の一員として、「自立・貢献・共生」していけるよう、まずは体験するところから始めましょう。

7月10日(水)には、板橋ボランティアセンターの所長さんをお招きして、ボランティアガイダンスを行います。また、2・3年生のボランティア活動経験者にも話をしてもらう予定です。

夏休み中のボランティアについては、すでに募集が始まっており、これから説明会の行われるところもあります。友達同士誘い合って、まずは、最初の一步を踏み出しましょう。(この他にも、地域からのボランティア要請がある予定です。追ってお知らせします。)

<説明会日程一覧>

★CAP 'S氷川児童館

・7月6日(土) 10時30分～ @氷川児童館

○ 職員室前廊下掲示板のお知らせで確認。

児童館への事前連絡が必要。

★いたばし総合ボランティアセンター

(中学生以上対象 一般説明会) @ボランティアセンター

・6月26日(水) 18:00～19:00

・6月29日(土) 13:30～14:30

・6月30日(日) 10:00～11:00

・7月3日(水) 18:00～19:00

・7月7日(日) 10:00～11:00

○ プログラムは6月下旬にホームページにUP

○ 申込・問合せ:いたばし総合ボランティアセンター

Tel 03-5944-4601 Fax 03-5944-4602

e-mail ita-vc@violin.ocn.ne.jp

★加賀小学校・金沢小学校

・7月19日(金) 昼休み @加賀中学校

○ 7月10日に希望票配布予定。19日朝までに提出